

各 位

会 社 名 株式会社アーバンライク  
(コード番号 2992 TOKYO PRO Market)  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉野 悟  
問 合 せ 先 取締役管理部長 坂本 憲洋  
T E L 0968-64-3011  
U R L <https://www.urban-like.co.jp>

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年12月15日に公表いたしました2022年10月期（2021年11月1日～2022年10月31日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2022年10月期通期業績予想の修正（2021年11月1日～2022年10月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	4,038	123	118	83	384.38
今 回 修 正 予 想 (B)	3,102	△ 27	△ 12	△ 19	△ 87.80
増 減 額 (B - A)	△ 936	△ 150	△ 131	△ 102	—
増 減 率 (%)	△ 23.2	—	—	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (2021年10月期)	3,622	214	209	144	708.26

#### 2. 修正の理由

2022年10月期の通期業績予想につきましては、2022年6月14日の中間決算短信公表時点までは想定通りであったものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、半導体不足の影響から照明器具や住宅設備等の住宅建築資材の供給が遅れたこと、また用地確保の不調を原因として建売住宅の販売計画が順調に進まなかったこと等によって、下半期の住宅完工棟数が目標に届かず売上高が減少する見通しとなりました。また、原油価格の高騰、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、円安ドル高の進行等によって、国内外で調達する住宅建築資材の価格が総じて高止まり傾向となったため売上原価が上昇したほか、当期中に予定していた不動産事業における大型案件の売買仲介が、売主の登記情報に変更が生じ

たため翌期にずれ込んだこと等により、営業利益、経常利益、当期純利益におきましては大きく減少し損失となる見通しでございます。

以上の状況を考慮して、2022年10月期の通期業績予想を修正することといたしました。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上